

パラディウム・ジャパン・トラストー

dbX-ウイントン・ パフォーマンス連動型ファンド (米ドル建／豪ドル建／円建)

ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／限定追加型

交付運用報告書

作成対象期間 第10期

(2017年10月1日～2018年9月30日)

その他記載事項

運用報告書(全体版)は代行協会のウェブサイト(<http://www.sc.mufg.jp/>)の投資信託情報ページにて電磁的方法により提供しております。

サブ・ファンドの運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

管理会社

DWSインベストメント・エス・エー

(注)2019年1月1日付でドイチェ・アセット・マネジメント・エス・エーからDWSインベストメント・エス・エーに名称変更されました。

代行協会

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

パラディウム・ジャパン・トラストーdbX-ウイントン・パフォーマンス連動型ファンド(米ドル建／豪ドル建／円建)(以下「サブ・ファンド」といいます。)は、このたび、第10期の決算を行いました。サブ・ファンドの投資目的は、登録受益者に対し、(i)クラスA受益証券に対しては米ドル建の、(ii)クラスB受益証券に対しては豪ドルにヘッジされた、および(iii)クラスC受益証券に対しては日本円にヘッジされた、dbX-CTA5ファンド(以下「投資先ファンド」ということがあります。)への想定上の投資に連動するリターンを提供することです。当期につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第10期末		
	1口当たり 純資産価格	純資産価額
クラスA受益証券	1.3096米ドル	3,562,952米ドル
クラスB受益証券	1.6125豪ドル	2,895,274豪ドル
クラスC受益証券	120.25円	478,323,944円
第10期		
	騰落率	1口当たり 分配金合計額
クラスA受益証券	6.66%	該当事項は ありません。
クラスB受益証券	6.35%	
クラスC受益証券	4.06%	

(注)騰落率は、受益証券1口当たり純資産価格に基づき計算しています。以下同じです。

◀ 運用経過 ▶

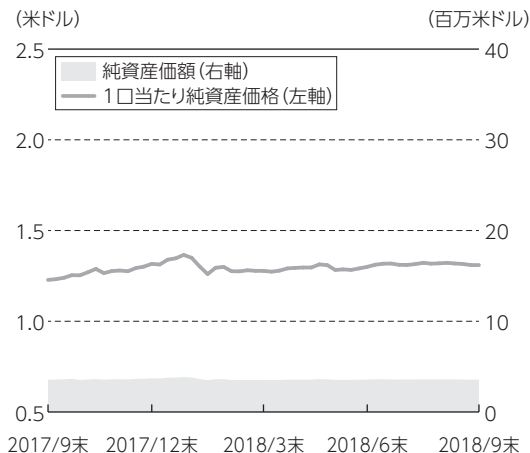
当期の1口当たり純資産価格等の推移について

(注1) サブ・ファンドは分配を行わない方針であるため、課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格を記載していません。以下同じです。

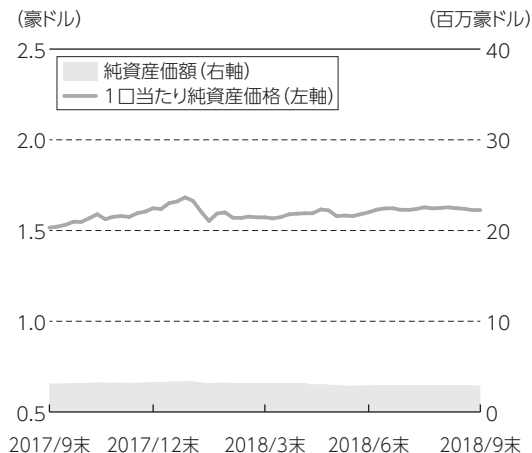
(注2) サブ・ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) サブ・ファンドにベンチマークは設定されていません。

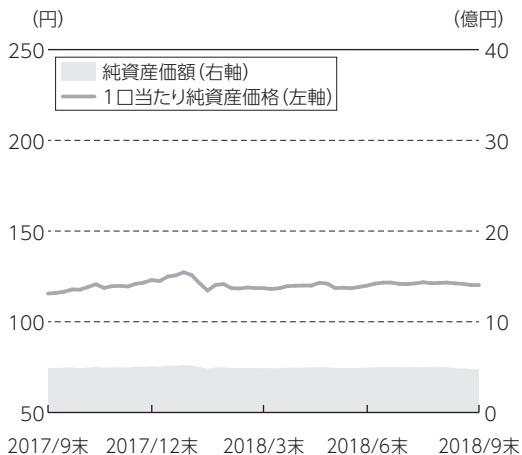
クラスA受益証券



クラスB受益証券



クラスC受益証券



	第9期末の 1口当たり 純資産価格	第10期末の 1口当たり 純資産価格	第10期中の 1口当たり 分配金合計額	騰落率
クラスA 受益証券	1.2278米ドル	1.3096米ドル	該当事項は ありません。	6.66%
クラスB 受益証券	1.5162豪ドル	1.6125豪ドル		6.35%
クラスC 受益証券	115.56円	120.25円		4.06%

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

後記「ポートフォリオについて」をご参照ください。

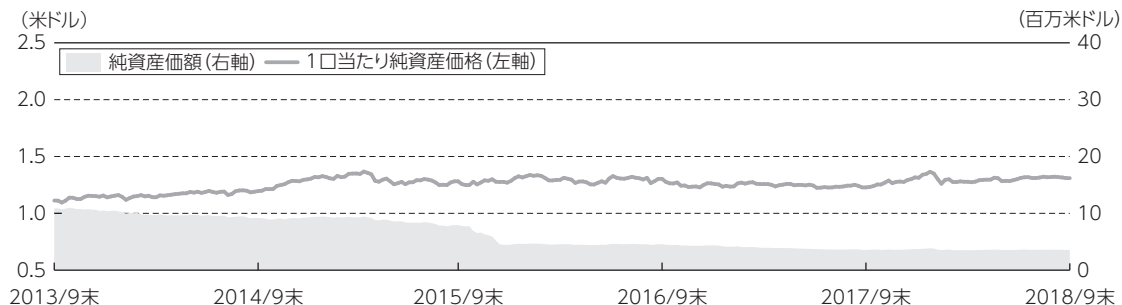
費用の明細

項 目	項目の概要	
固定報酬	各評価日現在の発行済み受益証券の純資産価額に対し年率0.15%	固定報酬契約に基づく固定報酬代理人の業務の対価として、固定報酬代理人に支払われます。
販売会社報酬	各評価日現在の発行済み受益証券の純資産価額に対し年率0.40%	投資者からの申込みまたは買戻請求を管理会社に取り次ぐ等の業務の対価として、日本における販売会社に支払われます。
代行協会員報酬	各評価日現在の発行済み受益証券の純資産価額に対し年率0.10%	受益証券1口当たり純資産価格の公表を行い、また受益証券に関する目論見書、決算報告書その他の書類を日本における販売会社に送付する等の業務の対価として、代行協会員に支払われます。
その他の費用(当期)	0.00%	監査人の報酬および費用、評価費用、法務費用、パラディウム・ジャパン・トラストおよびサブ・ファンドの設定および継続開示に関する費用等(弁護士に支払う開示書類の作成・届出業務等に係る報酬等)として支払われます。

(注)各報酬については、有価証券報告書に記載されている料率を記載しています。「その他の費用(当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をサブ・ファンドの当期末の純資産価額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について

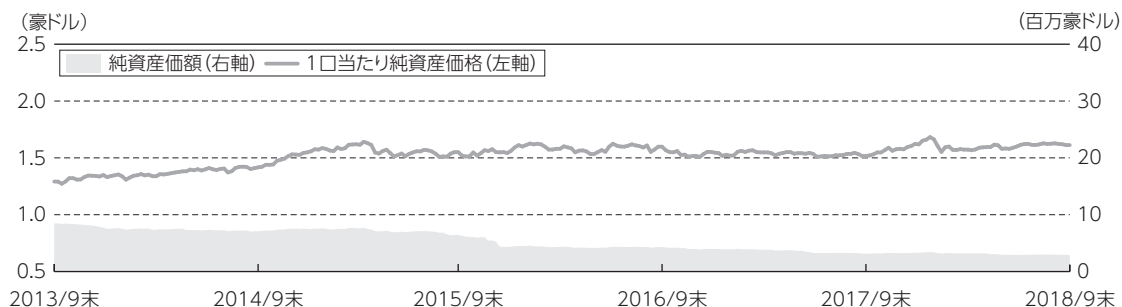
クラスA受益証券



	第5期末 2013年9月末日	第6期末 2014年9月末日	第7期末 2015年9月末日	第8期末 2016年9月末日	第9期末 2017年9月末日	第10期末 2018年9月末日
1口当たり純資産価格 (米ドル)	1.1125	1.1956	1.2816	1.3031	1.2278	1.3096
1口当たり分配金額 (米ドル)	-	-	-	-	-	-
騰落率 (%)	0.28	7.47	7.19	1.68	-5.78	6.66
純資産価額 (米ドル)	10,882,121	9,181,805	7,923,942	4,558,965	3,567,599	3,562,952

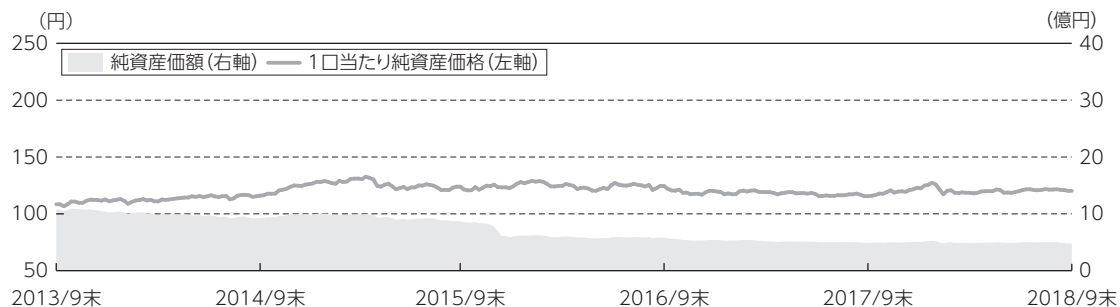
(注) サブ・ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。以下同じです。

クラスB受益証券



	第5期末 2013年9月末日	第6期末 2014年9月末日	第7期末 2015年9月末日	第8期末 2016年9月末日	第9期末 2017年9月末日	第10期末 2018年9月末日
1口当たり純資産価格 (豪ドル)	1.2916	1.4165	1.5501	1.5984	1.5162	1.6125
1口当たり分配金額 (豪ドル)	-	-	-	-	-	-
騰落率 (%)	2.61	9.67	9.43	3.12	-5.14	6.35
純資産価額 (豪ドル)	8,474,575	7,109,617	6,420,837	4,309,394	3,131,782	2,895,274

クラスC受益証券



	第5期末 2013年9月末日	第6期末 2014年9月末日	第7期末 2015年9月末日	第8期末 2016年9月末日	第9期末 2017年9月末日	第10期末 2018年9月末日
1口当たり純資産価格 (円)	108.46	116.02	123.92	124.51	115.56	120.25
1口当たり分配金額 (円)	-	-	-	-	-	-
騰落率 (%)	-0.08	6.97	6.81	0.48	-7.19	4.06
純資産価額 (円)	1,074,398,969	927,714,498	872,425,061	581,108,930	489,662,381	478,323,944

投資環境について

後記「ポートフォリオについて」をご参照ください。

ポートフォリオについて

2017年10月1日から2018年9月末日までの第10期のサブ・ファンドの運用成績はそれぞれ、米ドルベースで+6.66%、豪ドルベースで+6.35%、円ベースで+4.06%でした。

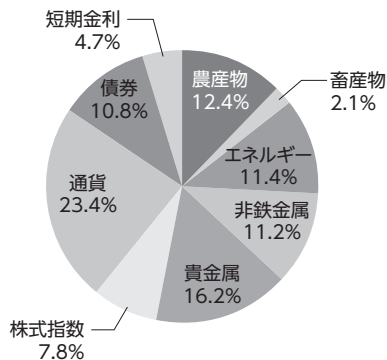
市場環境

- 当期の株式市場は、幅広い米国企業の好決算の恩恵を受けてS&P500種指数が最高値を更新する等、米国や日本市場を中心に上昇トレンドが形成されました。期中2月に米国市場で金利上昇やインフレ率上昇に対する警戒感が高まり世界株式市場が急落し、3月にはトランプ政権による貿易戦争に対する懸念が意識されて幅広い株式市場で上値が重い展開となる場面も見られましたが、上昇する原油価格に支えられてエネルギー銘柄が堅調に推移したことや米国の経済指標が市場予想を上回り好調だったことを受けて、米国市場を中心に世界株式市場は期末にかけて回復しました。
- 当期のエネルギー市場は、期初に世界的な原油の過剰供給が解消され始めたことで上昇して始まり、期中には石油輸出国機構(OPEC)の減産延長の合意やイランに対する米国の制裁処置を背景に、一時ブレント原油は1バレル当たり80ドルの大台を突破しました。7月には伸び続ける米国の原油生産量に対する懸念やサウジアラビアの原油生産量引き上げ、リビアの国営石油企業による主要な港湾の再開等を受けて原油価格は一転して下落しましたが、主要産油国が増産を見送ったこと等を受けて再び上昇しました。

投資先ファンド(dbX-CTA5ファンド)の運用状況について

- 当期は、株式市場並びにエネルギー市場でトレンドが反転して大きく変動する局面も見られたものの、好調な米国経済や原油価格の上昇を背景に全体ではプラスのパフォーマンスを確保しました。株式指数セクターやエネルギーセクター、貴金属セクター、農産物セクター等から収益を上げた一方で、2018年に入って市場の反転が見られた通貨セクターや米国の金利上昇後揉み合いが続いた債券セクターで損失を計上しています。
- 投資先ファンドの投資助言を行うウィントン社では、より優れた運用プログラムを開発する為に継続的に研究開発を続けています。

投資先ファンドのセクター別委託証拠金比率*
2018年9月25日現在



パフォーマンス・ポートフォリオの推移(米ドル建) 2009年8月4日~2018年9月末日



*過去4週間の平均値(概算)

(注)上記の比率は、四捨五入をした平均値を記載しております。したがって、合計の数字が100%とならない場合があります。

分配金について

該当事項はありません。

《今後の運用方針》

サブ・ファンドは、その実質的な投資先であるdbX－CTA5ファンド(以下「投資先ファンド」といいます。)が2019年1月31日に終了する見込みであり、それにより(サブ・ファンドの目論見書に記載する)停止事由が発生することとなるため、投資先ファンドのパフォーマンスに連動するサブ・ファンドの投資対象社債が2019年2月19日に早期償還される見込みであるとの通知を受領したことから、管理会社および受託会社は、2019年2月26日にサブ・ファンドを終了させ、その発行済み受益証券を全て償還することが適当であると決定しました。その結果、サブ・ファンドは、2019年2月26日に運用を終了し、償還されました。

《お知らせ》

サブ・ファンドは、2019年2月26日に運用を終了し、償還されました。

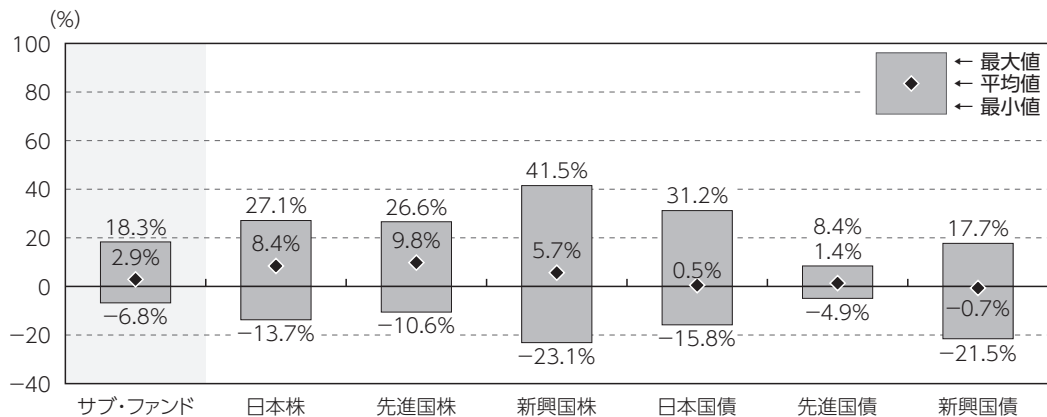
《サブ・ファンドの概要》

ファンド形態	ケイマン諸島籍契約型外国投資信託/限定追加型
信託期間	サブ・ファンドは、2009年7月31日に運用を開始し、2019年2月26日に運用を終了し、償還されました。
運用方針	サブ・ファンドの投資目的は、登録受益者に対し、(i)クラスA受益証券に対しては米ドル建の、(ii)クラスB受益証券に対しては豪ドルにヘッジされた、および(iii)クラスC受益証券に対しては日本円にヘッジされた、投資先ファンドへの想定上の投資に連動するリターンを提供することです。
主要投資対象	パラディウム・セキュリティーズ・ワン・エス・エイにより発行され、サブ・ファンドの最終償還日の約1暦月前に満期を迎える予定の各シリーズの債務証券(以下「本社債」といいます。)
ファンドの運用方法	投資目的を達成するために、サブ・ファンドの各クラス受益証券は、(準備金、費用および設立費を控除後の)当初資産の全部を、債務証券および受益的株式のためのプログラムに基づいて、本社債に投資しました。
分配方針	サブ・ファンドの存続期間中、分配金は支払われません。

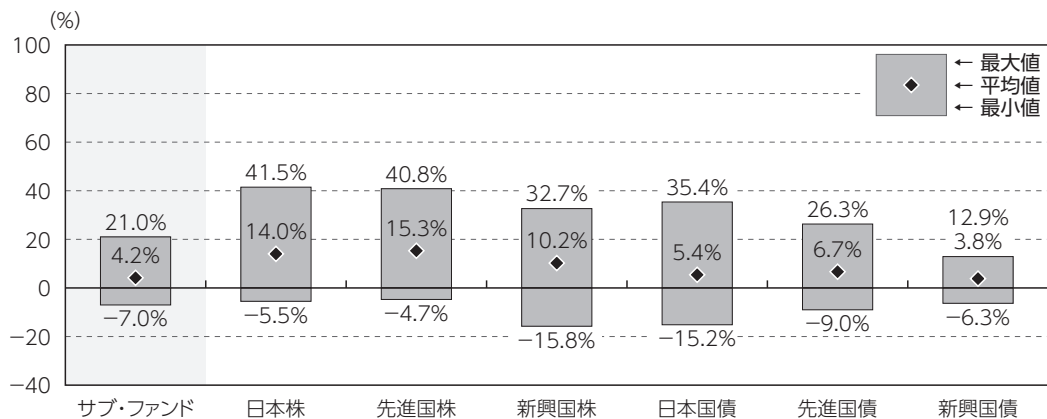
(参考情報)

● サブ・ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

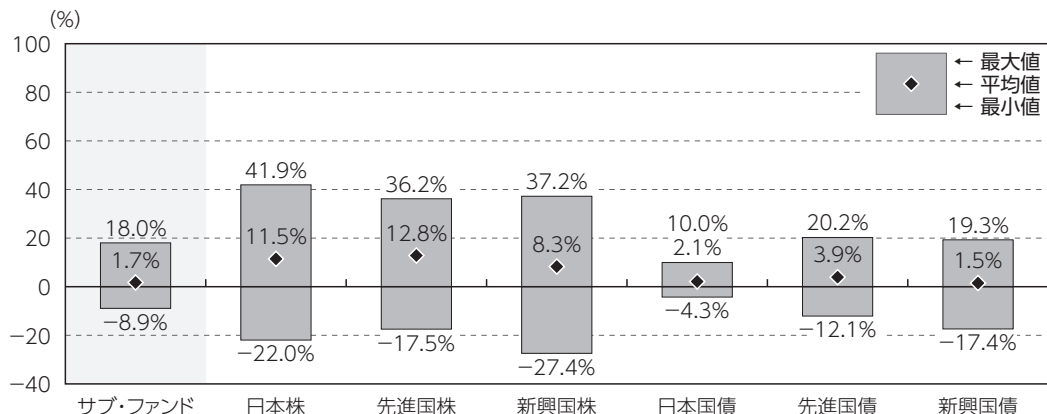
クラスA受益証券



クラスB受益証券



クラスC受益証券



(出所) 指数提供会社のデータを基にアンダーソン・毛利・友常法律事務所が作成

※全ての資産クラスがサブ・ファンドの投資対象とは限りません。

※サブ・ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて、2014年2月から2019年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、サブ・ファンドの騰落率の計算に際しては、3月および9月の受益証券1口当たり純資産価格については会計年度末および半期末の数値を、その他の各月末の受益証券1口当たり純資産価格については原則として当該月の最終火曜日の数値を用いています。

※このグラフは、サブ・ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

<各資産クラスの指数>

クラスA受益証券

日本株 … 東証株価指数 (TOPIX) (配当込)

先進国株 … MSCI-KOKUSAI指数 (配当込) (米ドルベース)

新興国株 … MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込) (米ドルベース)

日本国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (日本) (米ドルベース)

先進国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (除く日本) (米ドルベース)

新興国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (米ドルベース)

※日本株の指数は、各月末時点の為替レートにより米ドル換算しています。

クラスB受益証券

日本株 … 東証株価指数 (TOPIX) (配当込)

先進国株 … MSCI-KOKUSAI指数 (配当込) (豪ドルベース)

新興国株 … MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込) (豪ドルベース)

日本国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (日本) (豪ドルベース)

先進国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (除く日本) (豪ドルベース)

新興国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド

※日本株および新興国債の指数は、各月末時点の為替レートにより豪ドル換算しています。

クラスC受益証券

日本株 … 東証株価指数 (TOPIX) (配当込)

先進国株 … MSCI-KOKUSAI指数 (配当込) (円ベース)

新興国株 … MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込) (円ベース)

日本国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (日本) (円ベース)

先進国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (除く日本) (円ベース)

新興国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド

※新興国債の指数は、各月末時点の為替レートにより円換算しています。

《サブ・ファンドデータ》

サブ・ファンドの組入資産の内容

● 組入上位資産

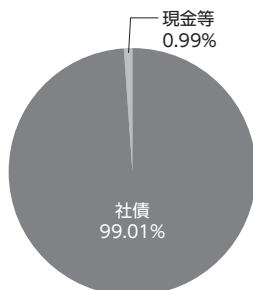
(組入銘柄数: 3銘柄)

(2018年9月30日現在)

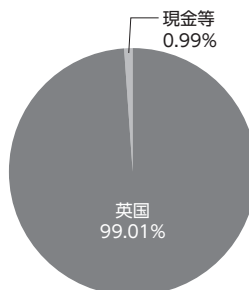
銘柄	通貨	組入比率
PALLADIUM SECURITIES 1 0% 09-30.9.19	円	42.53%
PALLADIUM SECURITIES 1 0% 09-30.9.19	米ドル	35.50%
PALLADIUM SECURITIES 1 0% 09-30.9.19	豪ドル	20.98%

(注) 組入比率は純資産価額に対する当該組入資産の評価額の割合です。端数調整方法の相違により、運用報告書(全体版)に記載されているサブ・ファンドの財務書類における数値と一致しない場合があります。以下の各グラフも同様です。

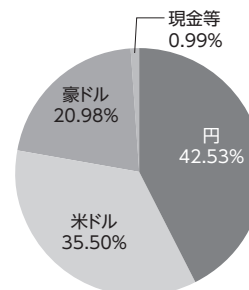
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



(注1) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

(注2) 上記の比率は、純資産価額に対する当該資産の金額の割合を四捨五入して記載しています。したがって、合計の数字が100%とならない場合があります。

純資産等

第10期末			
クラス名	純資産価額	発行済口数	1口当たり純資産価格
クラスA受益証券	3,562,952米ドル	2,720,600口	1.3096米ドル
クラスB受益証券	2,895,274豪ドル	1,795,500口	1.6125豪ドル
クラスC受益証券	478,323,944円	3,977,500口	120.25円

(単位:口)

第10期中			
クラス名	販売口数	買戻口数	発行済口数
クラスA受益証券	0 (0)	185,000 (185,000)	2,720,600 (2,720,600)
クラスB受益証券	0 (0)	270,000 (270,000)	1,795,500 (1,795,500)
クラスC受益証券	0 (0)	260,000 (260,000)	3,977,500 (3,977,500)

(注) () の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。